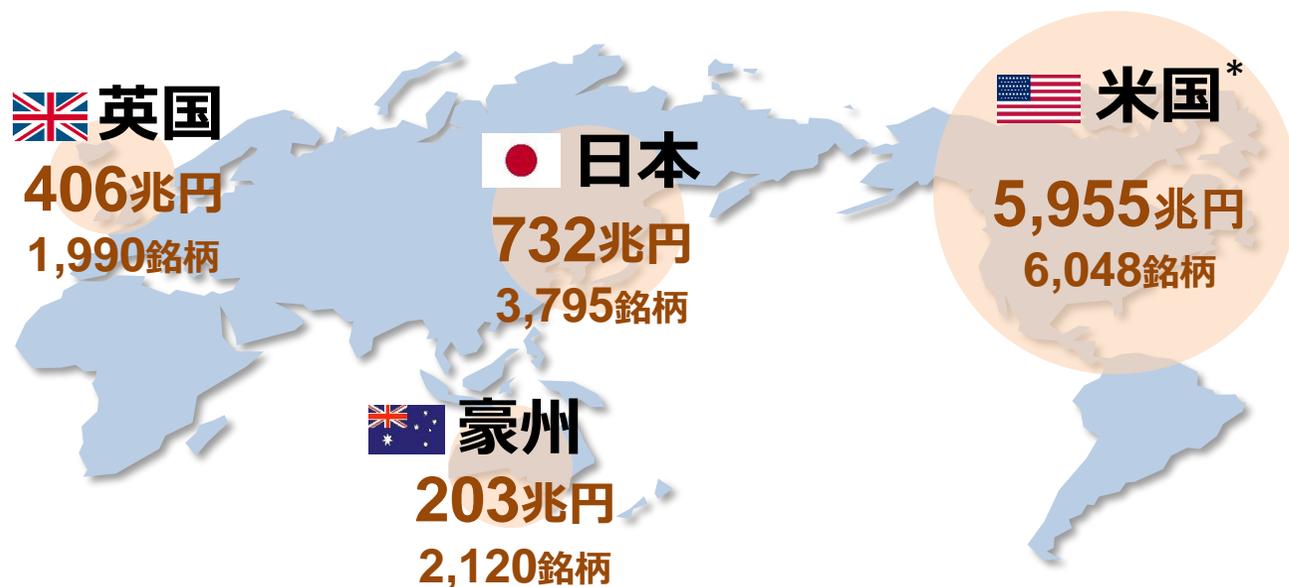


## 豪州株式市場の特色

- 豪州株式市場は、世界を代表する金融市場の一つです。米国や日本と比較すると規模は小さいものの、上場銘柄は2,120銘柄、時価総額は203兆円あり投資対象としては十分な規模といえます。**豪州自体の安定した経済成長に加え、地理的にアジア経済の成長の恩恵を受けやすいことも魅力の1つです。**
- 業種別構成比（右表）を見ると、金融や素材の比率が高いことも同市場の特徴です。米国の株式と併せ持つことで、地域に加えて業種の分散効果が期待できます。

### 世界の代表的な株式市場の時価総額と銘柄数



(出所) 国際取引所連合(WFE) ※2021年11月時点  
 ※為替はブルームバーグの2021年11月末 1米ドル=112.84円にて円換算  
 \* ニューヨーク証券取引所とナスダックの合計

### 米国と豪州の株式市場の業種構成TOP5

豪州株式市場の約48%は「金融」「素材」で構成されているのに対し、米国株式市場の約42%は「情報技術」「ヘルスケア」で構成

順位	豪州	米国
1	金融 (29.2%) 約48%	情報技術 (29.2%) 約42%
2	素材 (19.2%)	ヘルスケア (13.3%)
3	ヘルスケア (10.6%)	一般消費財・サービス (12.5%)
4	一般消費財・サービス (8.0%)	金融 (10.7%)
5	資本財・サービス (7.1%)	コミュニケーション・サービス (10.2%)

(出所) ファクトセット ※2021年12月末時点  
 ※豪州：S&P/ASX200指数、米国：S&P500指数

**国内だけでなくアジア全体の経済成長を取り込み、成長を続ける豪州株式市場。金融を中心とした特色のある業種構成で、他の株式市場と併せ持つ効果も期待。**

**次号は豪州株式市場の配当利回りの魅力をご紹介します**